

# クリア問題

十二月（師走）

話すこと・聞くこと  
（聞き方の工夫）

次は、代表委員会に出された【美化委員会からの提案の一部】と、それを聞いている六年生代表の【青木さんの心の中の声】です。A・B・Cは、どのような聞き方をしていきますか。それらについて説明しているものを、あとの1から5までの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。

【美化委員会からの提案の一部】

最近、校内のよこれが気になります。みなさんは、そうじに一生けん命取り組んでいますか。中には、おしゃべりばかりしている人や取りかかりがおそい人もいます。

そこで美化委員会から、来月の全校美化週間において取り組むことを、次のように提案します。それは、「さ・し・す・せ・そ」を合い言葉に取り組むことです。

- ⑤ さ…さっと取りかかり
  - ④ し…しずかに
  - ③ す…すみずみまで
  - ② せ…せいっぱい
  - ① そ…そうじをしよう
- これらを合い言葉に、みんなで力を合わせきれいな学校にしていきたいでしょう。  
（提案が続く）

【青木さんの心の中の声】

A そうじに対する取り組みの問題点などをとくに、提案しているんだな。

B 六年生は、「さっと取りかかり」と「すみずみまで」については、あまりできていないような気がするわ。

C 低学年にも分かりやすいな。これなら、そうじのときに合い言葉として声をかけ合うことになるだろうから、きっと効果が上がるわ。



- 1 提案の内容と自分たちの様子とを関係付けながら聞いている。
- 2 自分が予想したとおりかどうかを確かめながら聞いている。
- 3 どのようなことをもとにした提案なのかを考えながら聞いている。
- 4 提案に対して反対の立場に立ち、疑問をもちながら聞いている。
- 5 目標の達成につながる提案であるかを評価しながら聞いている。

C	B	A

- 1 提案の内容と自分たちの様子とを関係付けながら聞いている。
- 2 自分が予想したとおりかどうかを確かめながら聞いている。
- 3 どのようなことをもとにした提案なのかを考えながら聞いている。
- 4 提案に対して反対の立場に立ち、疑問をもちながら聞いている。
- 5 目標の達成につながる提案であるかを評価しながら聞いている。

聞く時は、ただなんとなく聞くのではなく、  
「理解しようとして聞く」ことが大切。  
「冓木さんの心の声」は、よい聞き方  
のお手本です。

C	B	A
5	1	3

〔参考〕過去の調査における正答率

調査の名称 (実施学年)	正答率 (%)	
	(左：全国)	(右：長野県)
平成 27 年度 全国学力・学習状況調査(6年)	53.0	55.3

〔参考〕出題の趣旨

話の内容に対する効き方を工夫することができるかどうかをみる。

〔参考〕解答類型と反応率

解 答 類 型		反応率 (%) (全国)	自校の 反応率	正答
1	Aに3, Bに1, Cに5と解答しているもの	53.0		◎
2	Aに3, Bに1と解答しているが, Cに5と解答していないもの	2.2		
3	Aに3, Cに5と解答しているが, Bに1と解答していないもの	12.1		
4	Bに1, Cに5と解答しているが, Aに3と解答していないもの	2.7		
5	Aに3と解答しているが, Bに1, Cに5と解答していないもの	7.6		
6	Bに1と解答しているが, Aに3, Cに5と解答していないもの	2.4		
7	Cに5と解答しているが, Aに3, Bに1と解答していないもの	10.7		
9	上記以外の解答	8.8		
0	無回答	0.5		